

# 子ども募集!

子どものための

# 小鳥の学校

今の自分以外の自分を  
見つけるぞ!!

人といっしょに何かをつくるって、  
どうするの?

やりたい物語を持ち寄って、

みんなで話して演じてしぼりこんで、

みんなで台本にして、

みんなで上演します!

やりたい人、来てください。

時期: 2023年6月～2024年3月

対象: 小学校5年生～中学校3年生

会場: 鳥の劇場(鳥取市鹿野町鹿野1812-1)

募集受付期間: 2023年6月3日より17日まで

ウラ面をご家族の人といっしょに読んで、お申し込みください。

気持ちや意見を  
人に伝えるって  
むずかしい!

# 子どものための 小鳥の学校



子どもたちへ

## 小鳥の学校の目指すこと

小鳥の学校は、いろんな学校から来た人たち、年もはばのある人たちがいっしょになって、お芝居を作るための方法を知り、実際にお芝居を作り、多くの人に見てもらう活動です。

この活動の特ちょうは、大人がなるべく「あせえ、こうせえ」と言わないことです。大人が指図して、子どもはそれにしたがうのではありません。大人は、方法や考え方をみなさんに伝えます。問いも投げかけます。でも決めるのは子どもたちです。自分たちで考えて決めるのが楽しいのです。自分があつて、他の人がいて、自分と全体を考えながら決めていくのが、大変だけど面白いポイントです。そして、最後はいろんな人に見てもらえます。見てもらうことってとてもきんちょうしますが、とても意味あることなんです。昨年度は「怪人二十面相」を取り上げ、みんなで台本作りからやりました。

みなさん、小鳥の学校の演劇づくりの旅に参加してみませんか？

鳥の劇場芸術監督 中島諒人

## 講師・サポート:

■講師 【語りと歌】 Yoo Taehoon (パフォーマー) 【ことば】 大岡 淳 (劇作家)

鳥の劇場の大人たち (演出家・俳優など)

■サポート ジュニアスタッフ (小鳥の学校卒業生)



2022年度  
発表公演の  
全編映像▶

授業日程 (25日間): 基本的に10時30分～16時。公演前は時間延長。

2023年 6月 25㊦ = 入校式。オリエンテーション。※保護者の方もご参加ください。

7月 15㊦・16㊦・17㊦㊧ = 【語りと歌】 それぞれのパフォーマンスを楽しもう。

9月 17㊦・18㊦㊧ = <鳥の演劇祭16>でいろんな人と出会おう。【ことば】

10月 8㊦・9㊦㊧ = やりたい題材を選ぼう。本をいろいろに解釈しよう。

11月 18㊦・19㊦ = 演じる、観察する、試す。

12月 16㊦・17㊦ = 配役を決めよう。衣装・音楽・舞台美術を考えよう。

2024年 1月 13㊦・14㊦ = 演じる、観察する、試す。

2月 10㊦・11㊦ = 自分たちでリハーサルと作業。チラシデザイン。

3月 2㊦・3㊦ = 演じる、観察する、試す。

9㊦・10㊦ = 衣装・音楽・舞台美術を完成させよう。

16㊦・17㊦ = 通してやってみる。進行も考えよう。

20㊦㊧ = 通してやってみる。

23㊦ = ゲネプロ、発表公演①。

24㊦ = 発表公演②、修了式。※保護者の方もご参加ください。



## 募集について:

対象: 小学校5年生～中学校3年生

募集人数: 20名 (応募者多数の場合は相談)

参加料: 25,000円 (実施日数25日間)

申込条件: やる気があること。原則として全講座に参加できること。

募集受付期間: 2023年6月3㊦から17㊦まで

## ▶申し込み方法

お申し込みは、①本人のお名前(ふりがな)、②学年、③保護者のお名前、④連絡先、⑤やりたい理由 を鳥の劇場までご連絡ください。

申込後切後、くわしいご案内をお送りします。 (小鳥の学校 ウェブサイト) >>



## ▶申込 & 問合せ先

鳥の劇場 〒689-0405 鳥取県鳥取市鹿野町鹿野1812-1

電話・ファックス: 0857-84-3268

電子メール: kotori@birdtheatre.org ウェブサイト: www.birdtheatre.org

主催: 特定非営利活動法人鳥の劇場

後援: 鳥取県 鳥取県教育委員会 鳥取市 鳥取市教育委員会 NPO法人いんしゅう鹿野まちづくり協議会 鳥取大学地域学部附属芸術文化センター 新日本海新聞社 株式会社ふるさと鹿野

助成: 文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) | 独立行政法人日本芸術文化振興会 | 令和5年度 鳥取県 優れた演劇の創造・発信等による芸術振興及び地域活性化事業補助金

